

意思伝達装置 伝の心

メール・インターネット設定ガイド



株式会社 日立ケーイーシステムズ
株式会社 日立製作所

このマニュアルについて

このマニュアルは、意思伝達装置「伝の心」の「メール設定」について説明するためのものです。電子メールとホームページ閲覧機能の使い方は、電子マニュアル「伝の心取扱説明書」をご覧ください。

本取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。『伝の心取扱説明書-簡易版』の「安全にお使いいただくために」を守っていただくとともに、各機器に添付されている取扱説明書もご参照ください。

重要なお知らせ

■ 保証について

無償保証期間は、本システム装置に同梱されている保証書に記載されている期間とします。

故障が発生した場合は、販売会社へご連絡ください。

なお、つぎに該当する場合は、保証の範囲から除外させていただきます。

- お客様の不適切な取扱い、使用による場合。
- 故障の原因が納入品以外の事由による場合。
- 納入者以外の改造または修理による場合。
- その他、天災、災害など納入者の責にあらざる場合。

ここで言う保証は納入品単体を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。また、保証は日本国内においてのみ有効です。(Effective only Japan)

■ お断り

- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載あるいは引用する事を禁止します。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の記述内容について万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- 本製品を運用した結果については前項にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は日本国内のみに使用してください。(For Japanese Domestic Use Only)

■ 商標と技術について

- 「伝の心」は株式会社 日立製作所の登録商標です。
- Microsoft、Windows は米国 Microsoft 社の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- 音声合成機能は、株式会社 日立製作所の音声合成技術を使用しています。
- 電子メール機能には、下記技術を使用しています。

FlexGrid for .NET 4.0J Copyright (C) 2001-2007 ComponentOne LLC.

Secure Mail 2.0J Copyright (C) 2007 Dart Communications

マニュアルの表記について

 警告	これを無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	これを無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 参照	補足説明・詳細説明等の参照項目、参照頁について示しています。
 制限	使用上の制限事項について示しています。
 補足	補足事項について示しています。
	読み上げを行うメニュー項目です。
	呼び出し音を鳴らすメニュー項目です。
	マウスで操作するメニュー項目です。

目次

このマニュアルについて	2
マニュアルの表記について	3
目次	4
電子メール設定	5
はじめにお読みください	6
メインメニューの設定を行う	8
ホームページ閲覧機能のメニューを有効にする	9
電子メール機能のメニューを有効にする	10
電子メールの設定	11
メールアカウントの新規追加・既定・削除	11
メールアカウントの設定	14
アカウント情報	15
受信サーバー設定	16
送信サーバー設定	17
接続設定	18
設定の終了	19
メールのオプション設定	20
補足事項	21
インターネット設定について	22
ダイヤルアップ接続画面を非表示にする	22
ネットワーク接続の設定	22
インターネットオプションの設定	24
ダイヤルアップ接続画面の設定	25
Windows Live メールについて	26
Windows Live メールの設定画面の表示	26
「伝の心」のメールアカウント設定画面との比較	28
よくある質問	31
メールの送信ができない	31
メールの受信ができない	31
メールの送受信ができない	32
急にメールが使えなくなった	32
受信メールが文字化けする	32
携帯からの絵文字やデコメールが読めない	33

電子メール設定

「伝の心」はインターネットに接続して、電子メールの送受信や、ホームページの閲覧ができます。
この章では、「伝の心」の電子メールの設定について説明します。

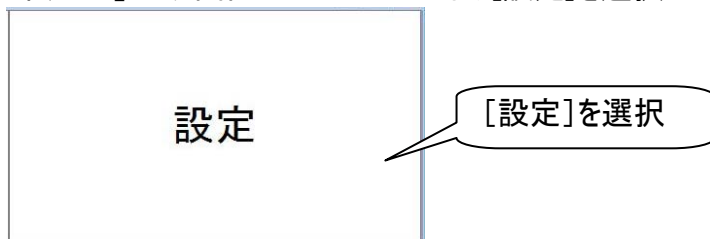
はじめにお読みください🖱

電子メールおよびホームページを利用するために、まず、最初に次の手順でインターネットの設定を行います。

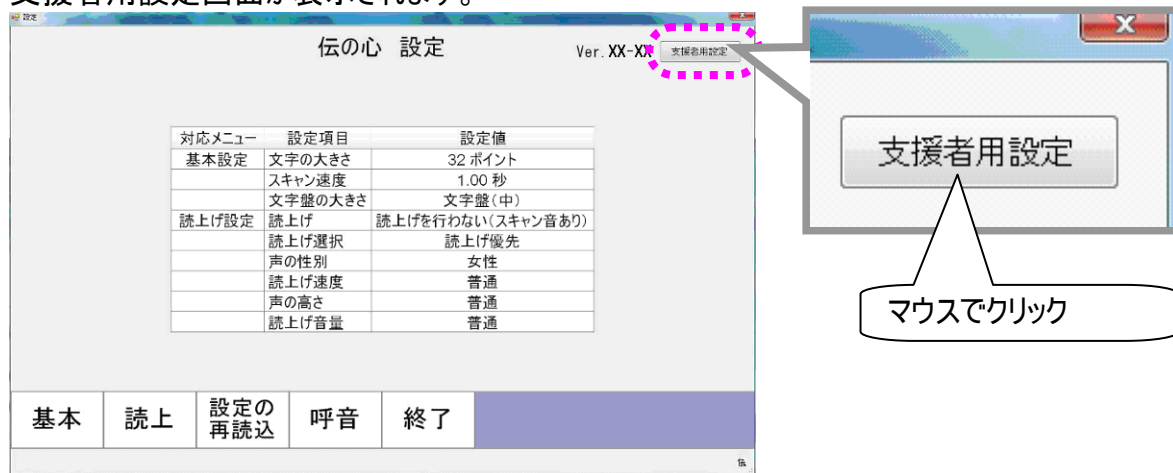
- ① 「インターネット接続ウィザード」等を利用して、インターネットに接続可能な環境を構築します。

❗ 制限	インターネットに接続可能な環境の構築は、ご契約のインターネット接続業者より受け取られた設定資料に基づいて、行ってください。不明点は、ご契約のインターネット接続業者にお問い合わせください。
❗ 制限	ネットワーク接続機器(モデム・ルーター・ハブ等)をご使用になる場合は、それぞれの機器について設定が必要です。ネットワーク接続機器の不明点は、ご購入先にお問い合わせください。

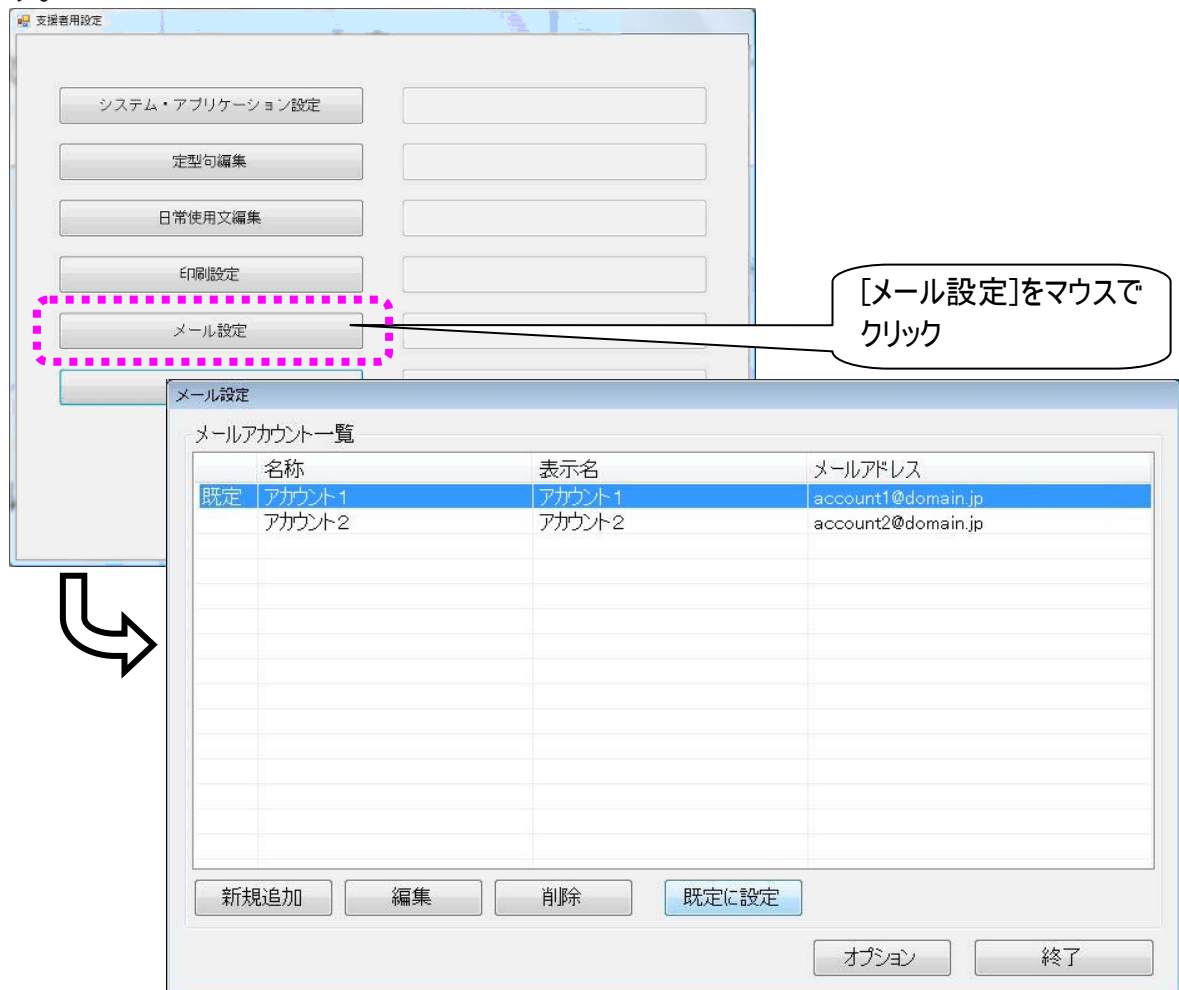
- ② 電子メールの設定を行います。
「伝の心」トップ画面のメインメニューより[設定]を選択します。



- ③ 伝の心 設定画面が表示されるので、画面右上の支援者用設定ボタンをマウスでクリックすると支援者用設定画面が表示されます。



- ④ 支援者用設定画面のメール設定ボタンをマウスでクリックすると、メール設定画面が表示されます。



- ⑤ 電子メールの設定はこの画面から始めます。11 ページの「電子メールの設定」を参照して、設定を行ってください。
- ⑥ 次に、9 ページの「ホームページ閲覧機能のメニューを有効にする」と10 ページの「電子メール機能のメニューを有効にする」を参照して、「伝の心」のメインメニューより[メール]と[ブラウザ操作]が選択できるようにします。
- ⑦ システム装置を回線に接続してください。
- ⑧ 必要に応じて、22 ページの「インターネット設定について」を参照し、各種設定を行ってください。

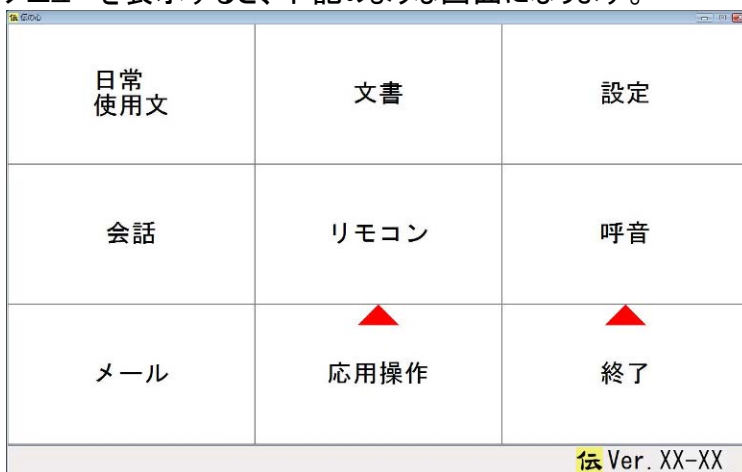
メインメニューの設定を行う

ご購入時(初期設定)は、「伝の心」トップ画面のメインメニューは下記のようになっています。



日常 使用文	文書	設定
会話	リモコン	呼音
		 終了
伝 Ver. XX-XX		

このメニューは支援者用設定画面から、表示/非表示の設定が行えます。
全てのメニューを表示すると、下記のような画面になります。

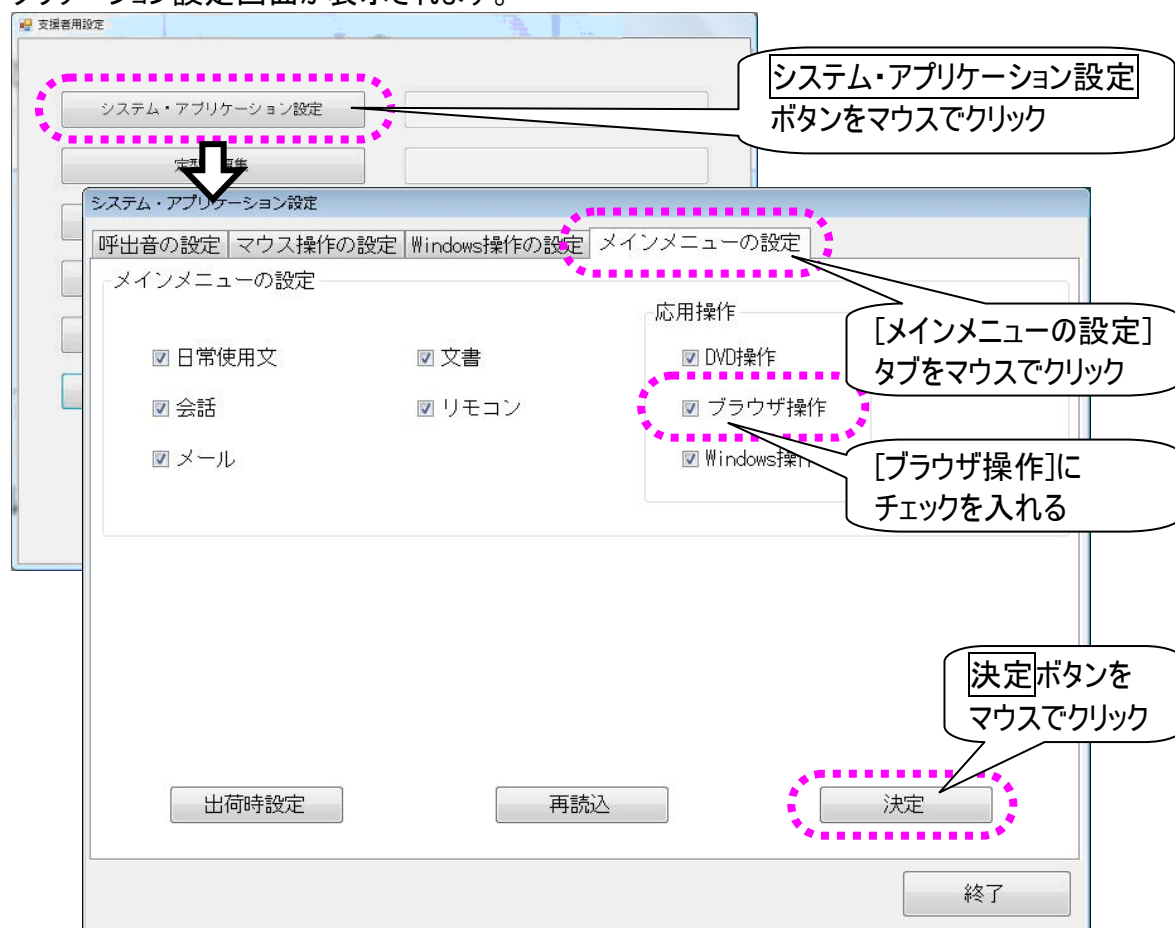


日常 使用文	文書	設定
会話	リモコン	呼音
メール	 応用操作	 終了
伝 Ver. XX-XX		

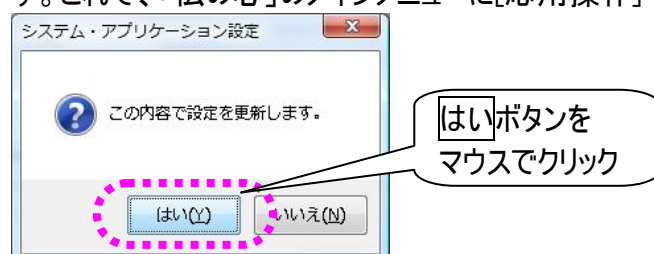
ただし[ブラウザ操作]は、[応用操作]のサブメニューに含まれます。

ホームページ閲覧機能のメニューを有効にする

- ① 6 ページの「はじめにお読みください」を参照して、支援者用設定画面を表示させます。
- ② 支援者用設定画面の「システム・アプリケーション設定」ボタンをマウスでクリックすると、システム・アプリケーション設定画面が表示されます。



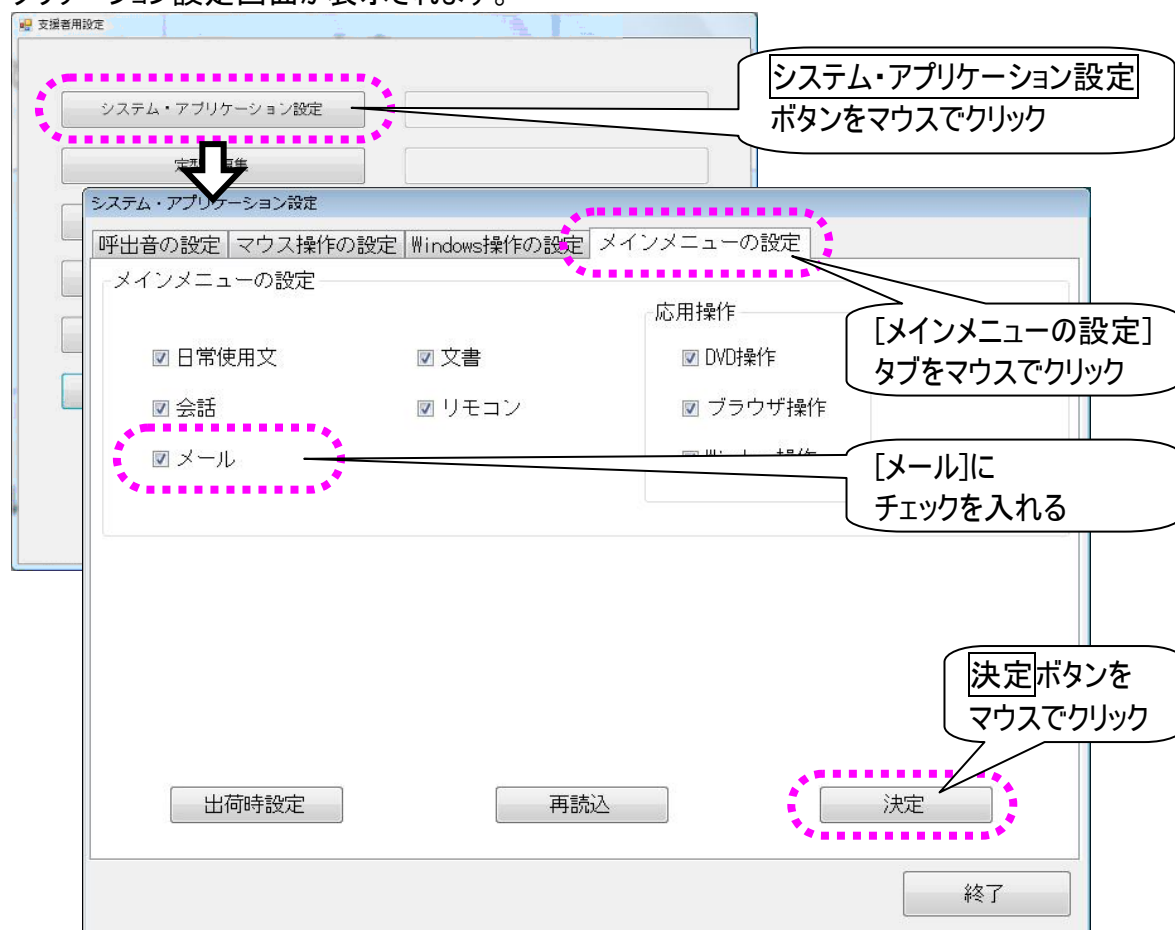
- ③ システム・アプリケーション設定画面の「メインメニューの設定」タブをクリックして、「ブラウザ操作」にチェック☑を入れます。
- ④ 「決定」ボタンをマウスでクリックすると確認画面が表示されるので、「はい」ボタンをマウスでクリックします。これで、「伝の心」のメインメニューに「応用操作」→「ブラウザ操作」の項目が追加されます。



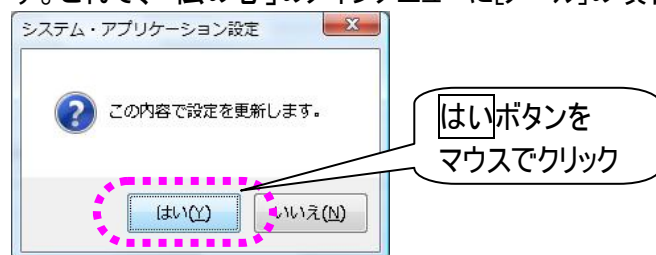
- ⑤ 「終了」ボタンをマウスでクリックすると、確認画面が表示されるので、「はい」ボタンをマウスでクリックしてください。支援者用設定画面に戻ります。

電子メール機能のメニューを有効にする

- ① 6 ページの「はじめにお読みください」を参照して、支援者用設定画面を表示させます。
- ② 支援者用設定画面の「システム・アプリケーション設定」ボタンをマウスでクリックすると、システム・アプリケーション設定画面が表示されます。



- ③ システム・アプリケーション設定画面の「メインメニューの設定」タブをクリックして、「メール」にチェック ☒ を入れます。
- ④ 「決定」ボタンをマウスでクリックすると確認画面が表示されるので、「はい」ボタンをマウスでクリックします。これで、「伝の心」のメインメニューに「メール」の項目が追加されます。



- ⑤ 「終了」ボタンをマウスでクリックすると、確認画面が表示されるので、「はい」ボタンをマウスでクリックしてください。支援者用設定画面に戻ります。

電子メールの設定

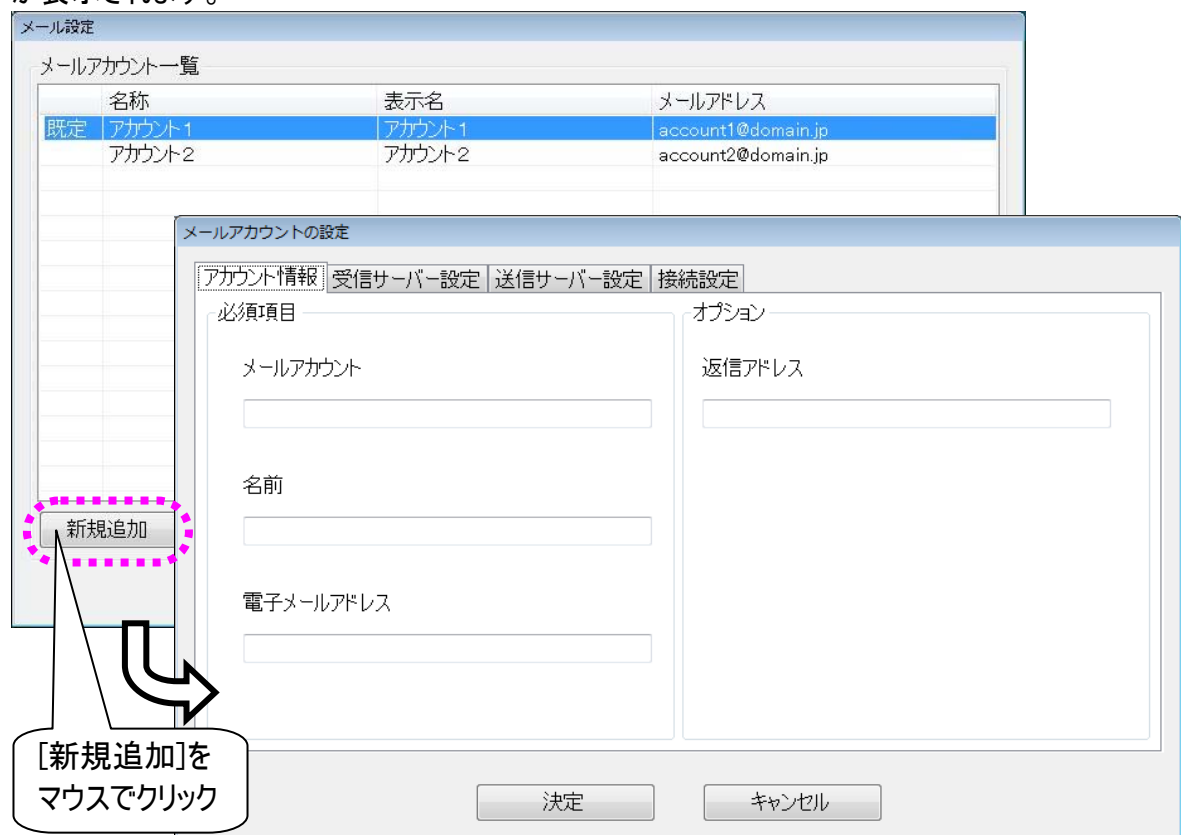
メールアカウントの新規追加・既定・削除

メールアカウントをはじめて設定する場合は、**新規追加**から始めてください。

複数設定している場合は、既定のアカウントとしてどれを使用するか設定できます。また、作成したメールアカウントの削除も可能です。必要に応じて行ってください。

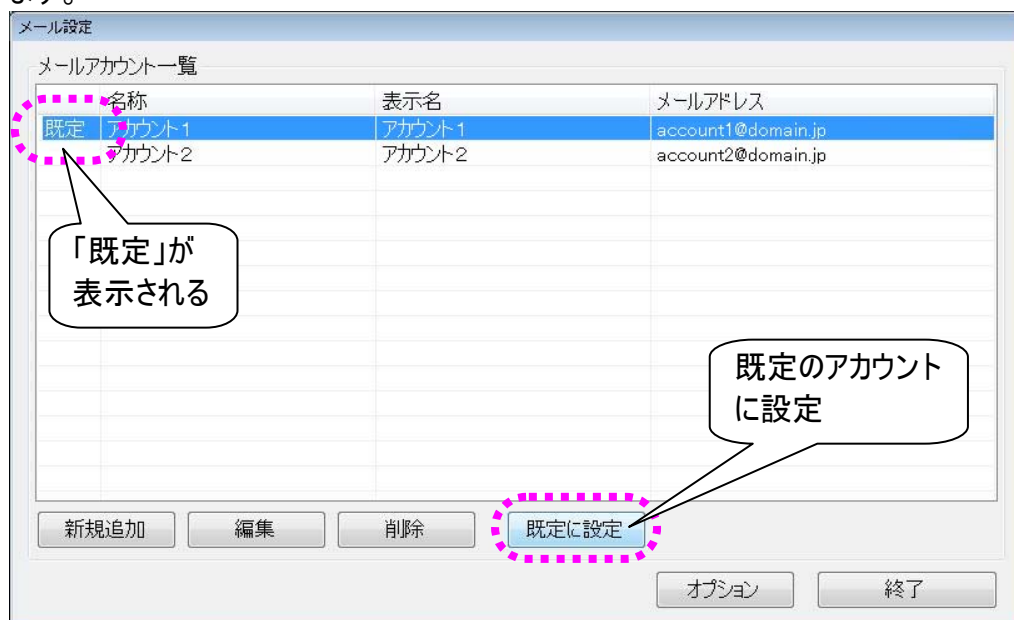
■ メールアカウントを追加する

- 1 メール設定画面の**新規追加**ボタンをマウスでクリックすると、新しいメールアカウントの設定画面が表示されます。



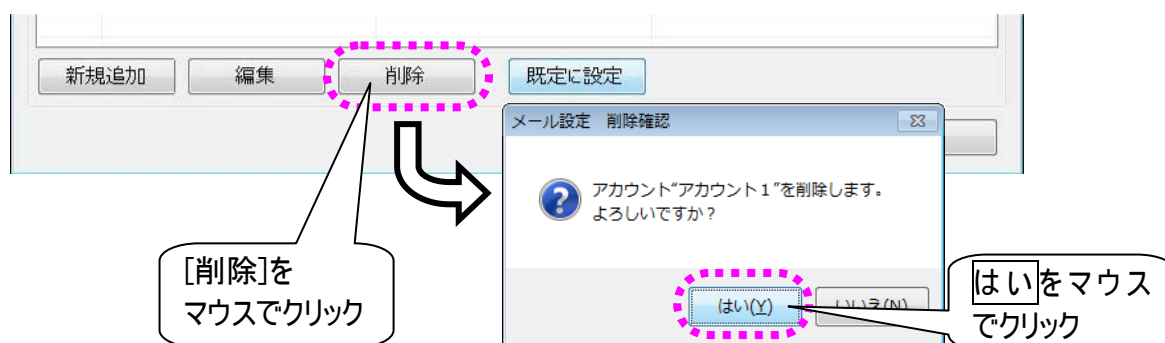
■ 既定のメールアカウントを設定する

- ① メール設定画面のメールアカウント一覧より、既定のアカウントにしたいアカウント行を選択します。
- ② **既定に設定** ボタンをマウスでクリックすると、選択したアカウント行の左端に「既定」の表示が移ります。

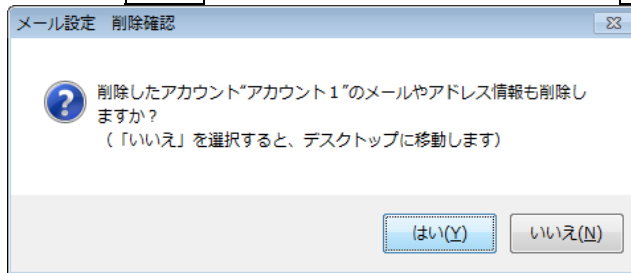


■ メールアカウントを削除する

- ① メール設定画面のメールアカウント一覧より、削除したいアカウント行を選択します。
- ② **削除** ボタンをマウスでクリックすると、確認画面が表示されるので、**はい** をクリックしてください。



- ③ 設定ファイルを完全に削除するか確認する画面が表示されるので、設定ファイルを残して置きたい場合は「いいえ」ボタンを、完全に削除する場合は「はい」ボタンをマウスでクリックしてください。



注意

「はい」ボタンを選択した場合は、設定ファイルは完全に消去されます。元に戻せませんので、ご注意ください。

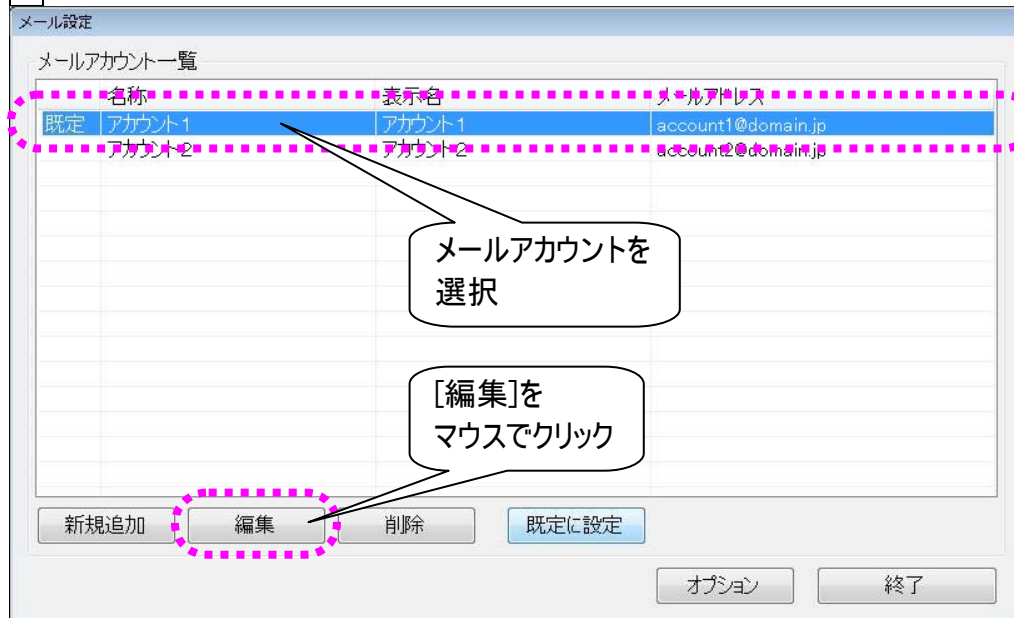
- ④ ③項で「いいえ」ボタンを選択した場合は、デスクトップに設定ファイルが移動します。



- ⑤ 削除した設定を元に戻す場合は、デスクトップ上の設定ファイルをフォルダごと「C:¥Users¥DENUSER¥Documents¥DenNoSin¥メール」の下に移動させてください。

メールアカウントの設定

- ① メール設定画面の**新規追加**ボタンをマウスでクリックすると、メールアカウントの設定画面が表示されます。
- ② 既にあるメールアカウントの設定変更を行う場合は、変更したいメールアカウントを選択して**編集**をマウスでクリックしてください。



アカウント情報

- 1 メールアカウントの設定画面の[アカウント情報]タブをマウスでクリックして、「メールアカウント」「名前」「電子メールアドレス」の項目をキーボードより入力します。(※必須)
「返信アドレス」は必要に応じて入力してください。

入力項目	説明
メールアカウント	アカウントに付ける名前。
名前	アカウントのメールアドレスに付ける名前。 メールを送った相手には送信者としてこの名前が表示されます。
電子メールアドレス	アカウントのメールアドレス。
返信アドレス	メールを送った相手が返信するときに表示される返信先メールアドレス。電子メールアドレスと違うアドレスに返信してもらいたい時に設定します。

受信サーバー設定

- ② 次にメールアカウントの設定画面の[受信サーバー設定]タブをマウスでクリックして、「受信メール(POP3)名」「受信メール(POP3)ポート番号」「ユーザー名」「パスワード」の項目をキーボードより入力します。(※必須)
それ以外の機能は、必要に応じて設定してください。

入力項目	説明
受信メール(POP3)名	POPサーバーの名前。もしくはIPアドレス。
受信メール(POP3)ポート番号	POPサーバーのポート番号。 設定範囲は 0～65535。初期値は 110。
ユーザー名	POPサーバーの認証用アカウント。 文字列最大長は 255。
パスワード	POPサーバーの認証用パスワード。 文字列最大長は 255。
受信メールのコピー	[サーバーにメッセージのコピーを置く]にチェック☑をいれると、受信しても、受信サーバーに受信メールのコピーが残ります。
サーバーから削除	[サーバーから削除する]にチェック☑をいれると、受信サーバーに残っている受信メールのコピーが[削除される日数]経過後に削除されます。
削除される日数	受信メールのコピー使用時のサーバーから削除されるまでの日数。 単位は日。設定範囲は 1～999。
自動受信	[メールを定期的に確認する]にチェック☑をいれると、[間隔] に設定した時間毎に自動受信行います。
間隔	自動受信使用時の受信処理間隔。 単位は分。設定範囲は 1～480。

送信サーバー設定

- ③ 次にメールアカウントの設定画面の[送信サーバー設定]タブをマウスでクリックして、「送信メール(SMTP)名」「送信メール(SMTP)ポート番号」の項目をキーボードより入力します。(※必須)
「送信サーバー(SMTP)は認証が必要」と「アカウント名」「パスワード」は必要に応じて設定してください。

入力項目	説明
送信メール(SMTP)名	SMTPサーバーの名前。もしくはIPアドレス。 文字列最大長は 255(RFC1034)。
送信メール(SMTP)ポート番号	SMTPサーバーのポート番号。 設定範囲は 0～65535。初期値は 25。
送信サーバー(SMTP)は認証が必要	チェック☑をいれると、SMTP 認証を使用します。
受信メールサーバーと同じ設定を使用する	チェック☑をいれると、下の[アカウント名][パスワード]を無効にして、 [受信サーバー設定]タブで設定した[ユーザー名][パスワード]をSMTP認証用のアカウント・パスワードとして使用します。
アカウント名	SMTP認証用のアカウント。 文字列最大長は 255。 [送信サーバー(SMTP)認証が必要]にチェック☑を入れた場合、空欄は不可。 ただし、[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]にもチェック☑を入れた場合は空欄可。
パスワード	SMTP認証用のパスワード。 文字列最大長は 255。

接続設定

- ④ 最後に、メールアカウントの設定画面の[接続設定]タブをマウスでクリックして、必要に応じてダイヤルアップの設定を行います。

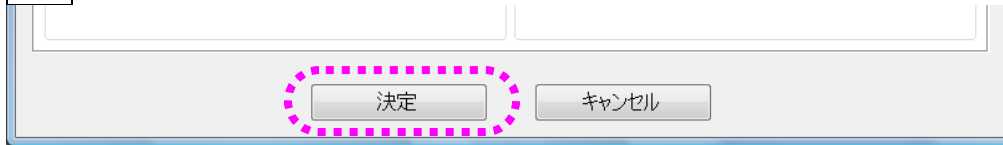
ADSL 等で LAN 回線による接続を行う場合は、「メールの送受信時にダイヤルアップ接続を自動で行う。」のチェック☑を外してください。

入力項目	説明
メール送受信時にダイヤルアップ接続を自動で行う	チェック☑をいれると、ダイヤルアップを使用する場合、メール画面で送受信時に、ダイヤルアップ接続を自動で行います。
使用するダイヤルアップ接続	ダイヤルアップで使用する名。 空欄の場合は、ダイヤルアップを制御しません。
送受信完了後にダイヤルアップ接続を切断する	チェック☑をいれると、ダイヤルアップを使用する場合、メール画面で送受信完了後、ダイヤルアップ切断を行います。

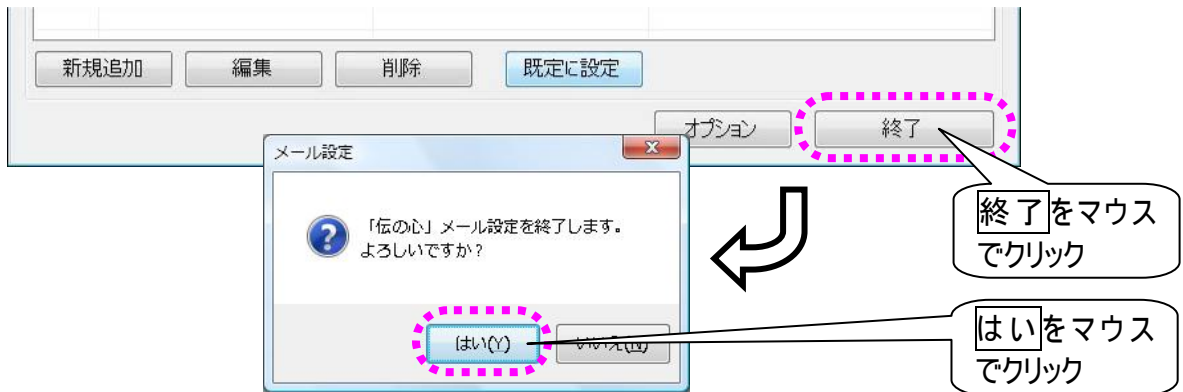
 補足	LAN 接続の場合
	・[メールの送受信時にダイヤルアップ接続を自動で行う。] のチェック☑を<u>外してください。</u>
	ダイヤルアップ接続の場合
	・[メールの送受信時にダイヤルアップ接続を自動で行う。] のチェック☑を<u>入れてください。</u> ・[使用するダイヤルアップ接続] を選択してください。

設定の終了

- ⑤ **決定** ボタンをマウスでクリックすると、メール設定画面に戻ります。



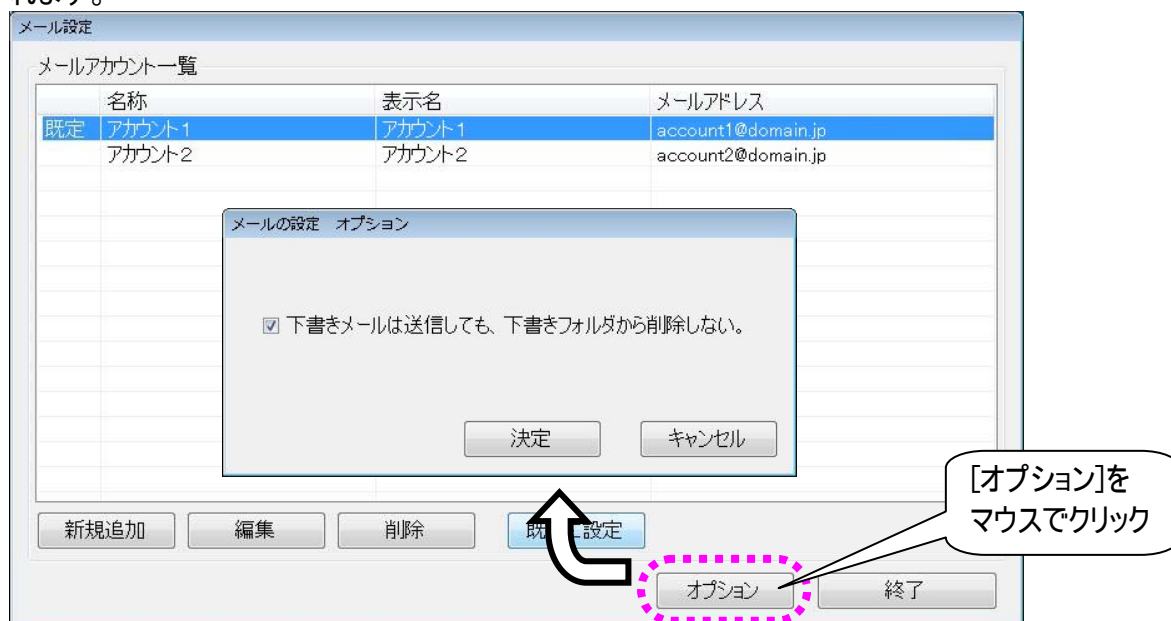
- ⑥ メール設定画面で**終了** ボタンをマウスでクリックすると、確認画面が表示されるので、**はい** をクリックしてください。



メールのオプション設定

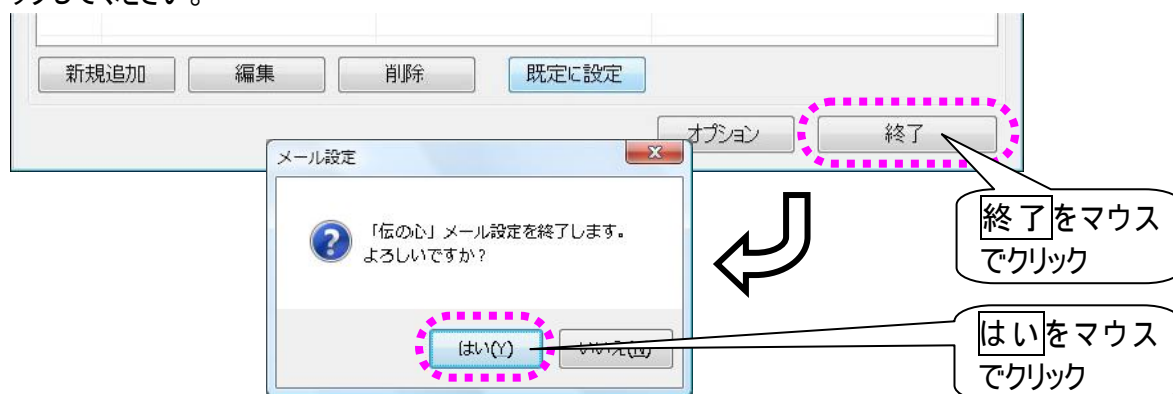
ここでの設定は、電子メールをより使いやすくする設定項目です。必要に応じて設定してください。

- ① メール設定画面の[オプション]ボタンをマウスでクリックすると、メール設定オプション画面が表示されます。



入力項目	説明
下書きメールは送信しても、下書きフォルダから削除しない	チェック ☒ をいれると、下書きフォルダ内にあるメールを編集して送信する場合、下書きフォルダ内の元のメールを削除しません。

- ② [決定]ボタンをマウスでクリックすると、メール設定画面に戻ります。
- ③ メール設定画面で[終了]ボタンをマウスでクリックすると、確認画面が表示されるので、[はい]をクリックしてください。



補足事項

補足事項について説明します。

インターネット設定について🖱

「プロバイダからの設定資料」を確認し、プロバイダから送られてきた設定資料の通り入力してください。
インターネット(ブラウザ操作)は、Windows 上で設定できていれば使えます。

ただし、「伝の心」でより快適にインターネットを利用するためには、利用する接続方式によって幾つかの設定をしなくてはならないものもあります。ここでは、その設定について説明します。

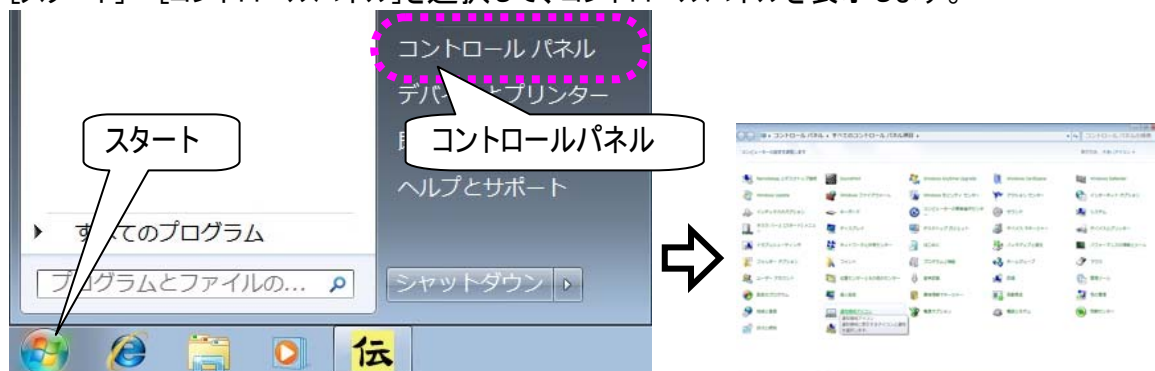
ダイヤルアップ接続画面を非表示にする

インターネットに接続する度にこの画面が表示されると、スイッチ入力が正常できなくなる場合があります。このような場合は、以下の設定を確認して、接続画面を非表示にする事が可能です。

 制限	プロバイダ独自の接続ユーティリティ等を使った接続の場合、接続画面を非表示にできない場合があります。
---	---

ネットワーク接続の設定

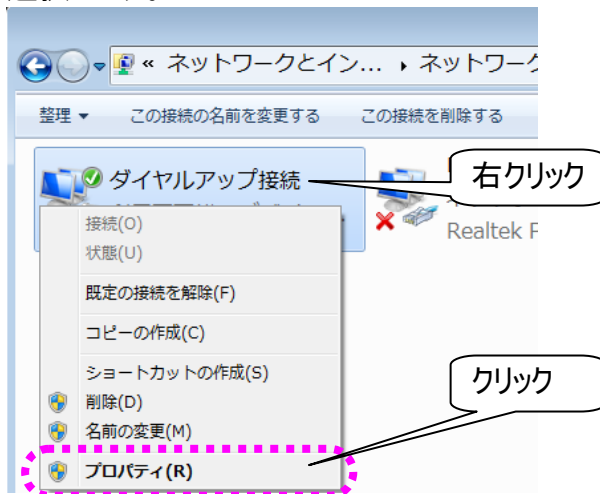
- ① [スタート]→[コントロールパネル]を選択して、コントロールパネルを表示します。



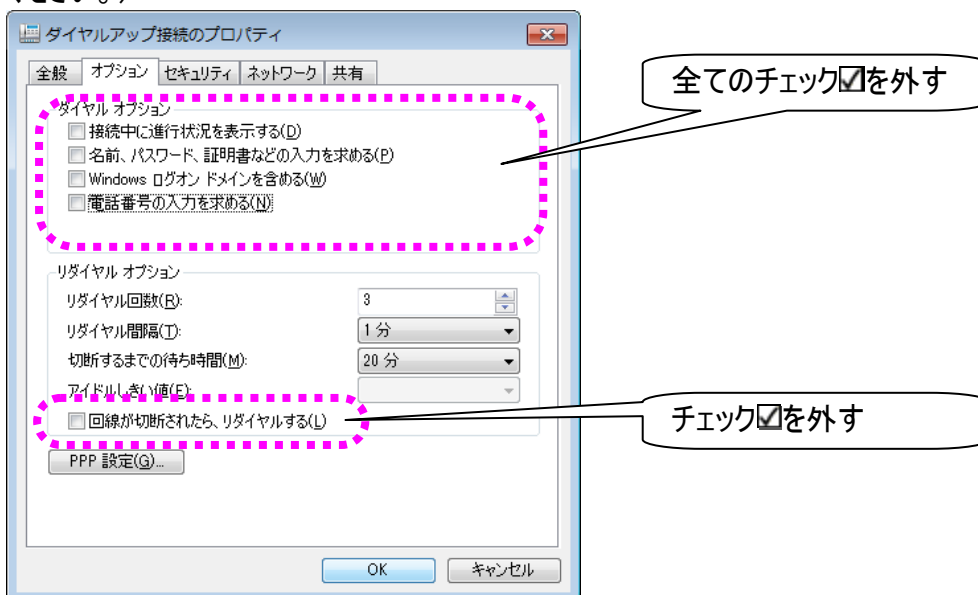
- ② [ネットワークと共有センター]をマウスでクリックして、開いた画面の左上[アダプター設定の変更]をマウスでクリックします。



- ③ 利用中のダイヤルアップ接続をマウスで右クリックし、表示されたメニューリストより、[プロパティ]を選択します。



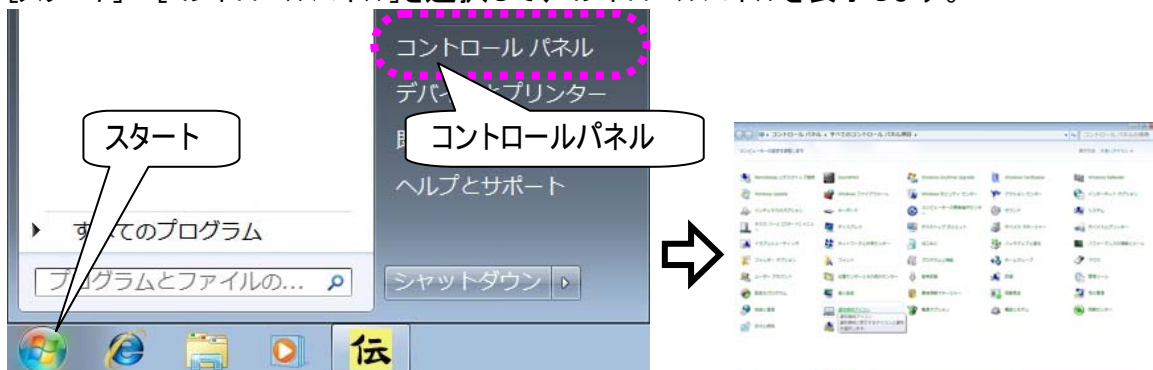
- ④ [オプション]タブを選択し、[ダイヤル オプション]のチェック☑が全て外れていることを確認します。(外れてなければ全て外してください。)
また、[リダイヤル オプション]のチェック☑が外れていることを確認します。(外れてなければ外してください。)



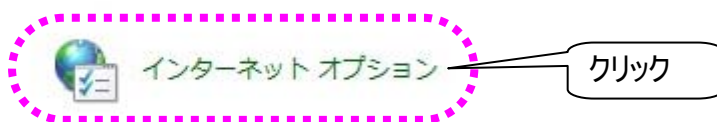
- ⑤ OK ボタンをクリックして設定は終了です。

インターネットオプションの設定

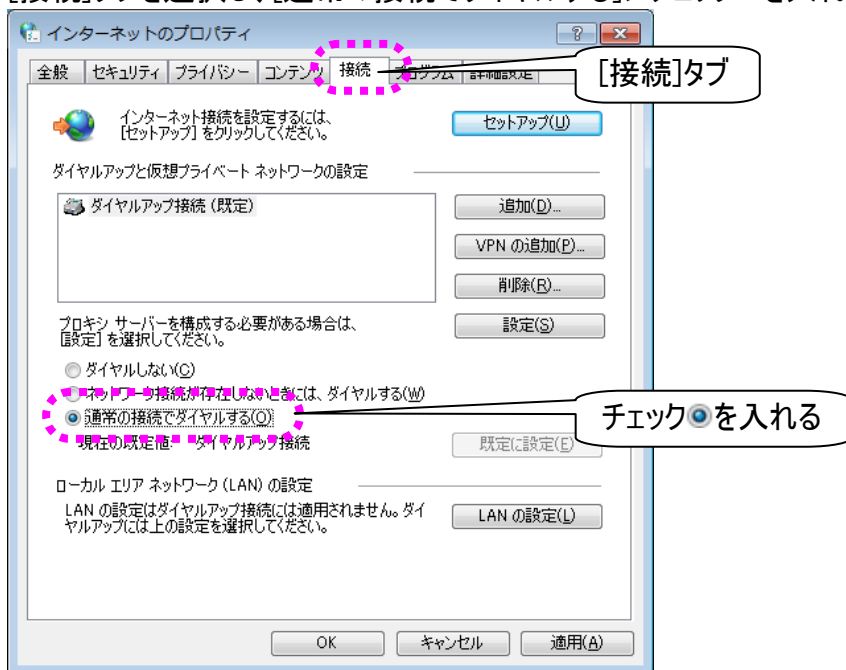
- ① [スタート]→[コントロールパネル]を選択して、コントロールパネルを表示します。



- ② [インターネットオプション]をマウスでクリックして、インターネットオプション設定画面を開きます。



- ③ [接続]タブを選択し、[通常の接続でダイヤルする]にチェック☑を入れます。



- ④ [既定に設定]ボタンをクリックし、「現在の既定値」が「(例:ダイヤルアップ接続)」となっていることを確認します。

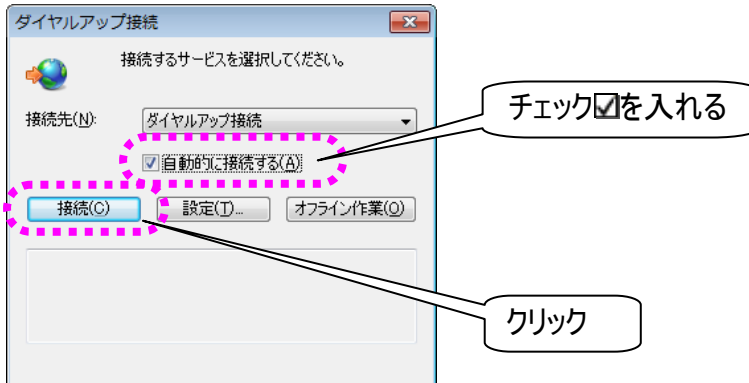
- ⑤ OK ボタンをクリックして設定は終了です。

ダイヤルアップ接続画面の設定

- ① タスクバーより、「Internet Explorer」のアイコンをクリックして、IEを起動します。



- ② 「ダイヤルアップ接続」画面が表示されるので、「自動的に接続する」にチェック☑を入れます。
(画面が表示されない場合は、設定は不要です。)



- ③ **接続** ボタンをクリックします。

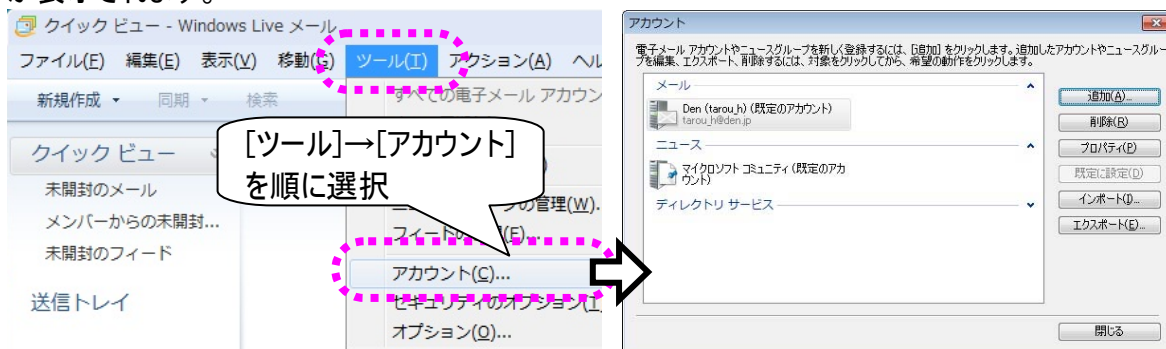
Windows Live メールについて

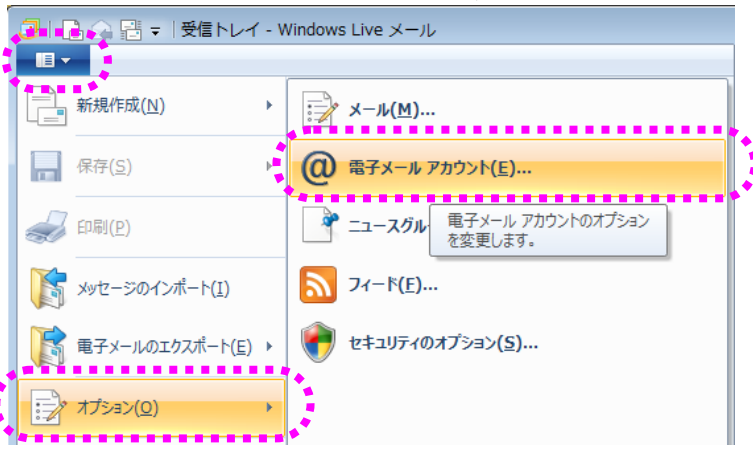
Windows が提供するメールソフトに、「Windows Live メール」があります。このメールソフトをご使用になる場合には、「伝の心」のメールアカウントの設定とは別に設定が必要です。

下記に、「Windows Live メール」の設定画面と、「伝の心」のメールアカウント設定画面の対応を示します。

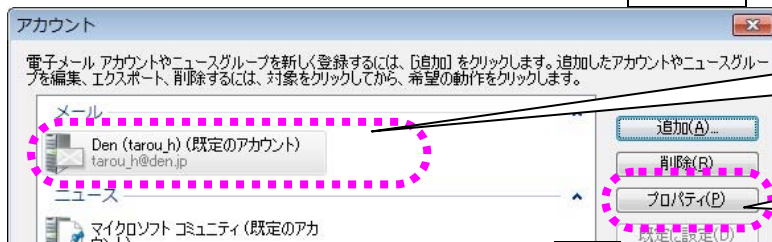
Windows Live メール の設定画面の表示

- 1 「Windows Live メール」の[ツール]→[アカウント]を順に選択すると、インターネットアカウント画面が表示されます。



 補足	ツールバーの表示方法 ツールバーが非表示になっている場合は、キーボードより[Alt]キーを押下してください。ツールバーの表示/非表示を切り替えます。 
 補足	Windows Live Mail2011 の場合 左上  ボタンを選択し、[オプション]→[電子メールアカウント]の順に選択すると、インターネットアカウント画面が表示されます。 

- ② 編集対象のメールアカウントをマウスでクリックして、**プロパティ**ボタンをマウスでクリックします。

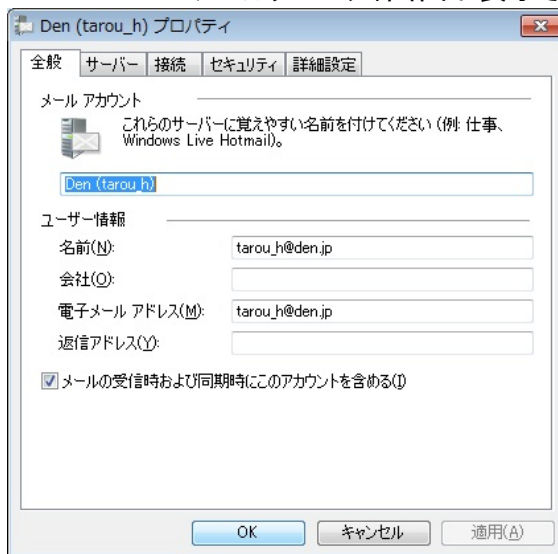


編集対象のメールアカウントをマウスでクリック

プロパティボタンをマウスでクリック

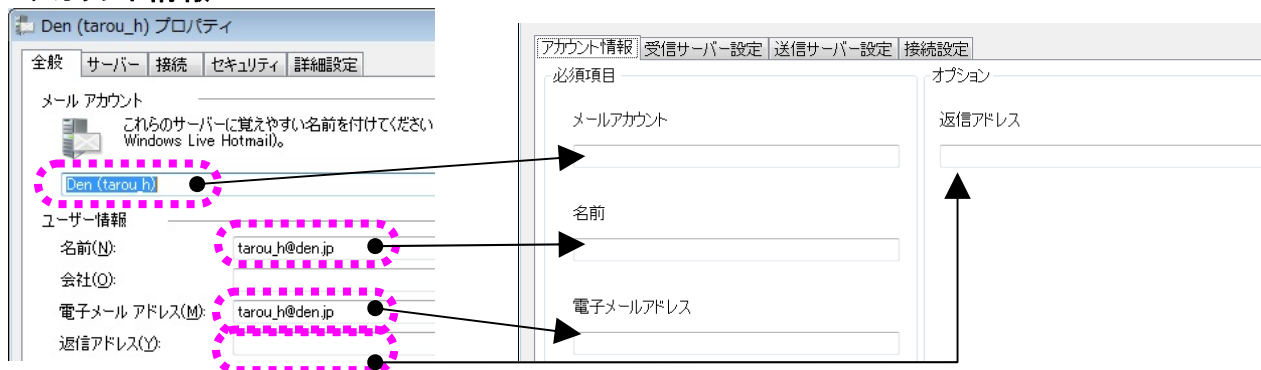
(メールアカウントの登録が初めての場合は、**追加**ボタンをマウスでクリックします。)

- ③ Windows Live メールプロパティ画面が表示されます。



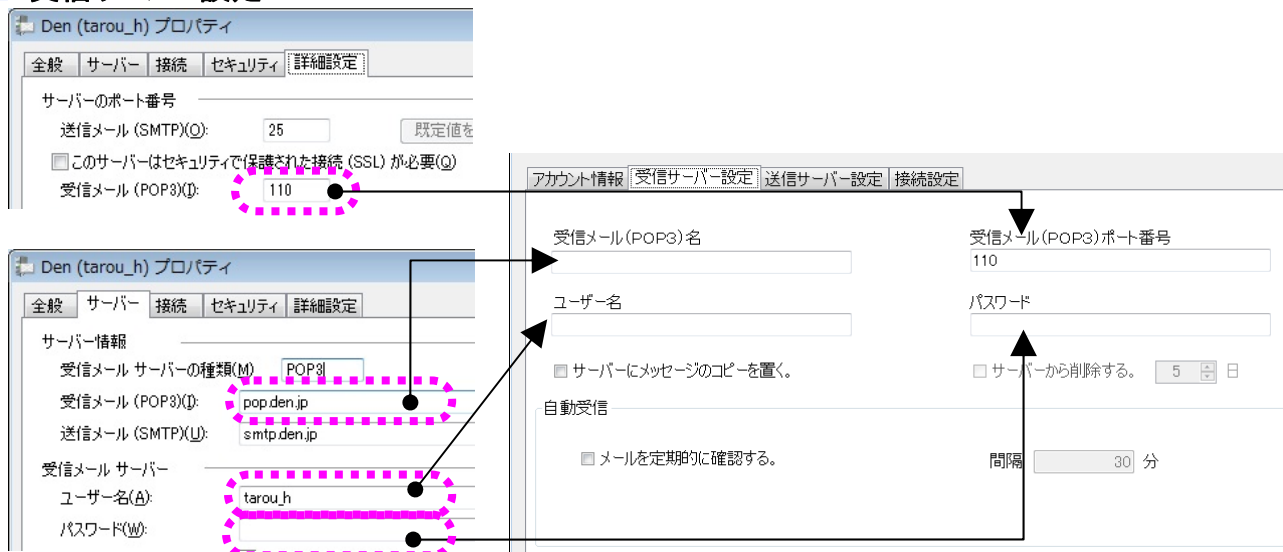
「伝の心」のメールアカウント設定画面との比較

■ アカウント情報



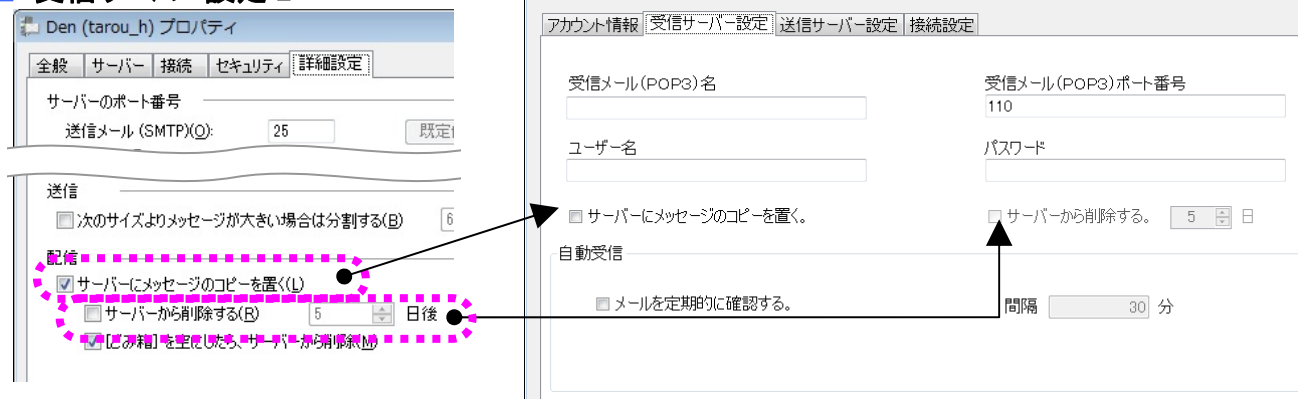
Windows Live メールプロパティ画面		メールアカウント設定	
タブ名称	項目名	タブ名称	項目名
全般	メールアカウント	アカウント情報	メールアカウント
	名前		名前
	電子メールアドレス		電子メールアドレス
	返信アドレス		返信アドレス

■ 受信サーバー設定 1



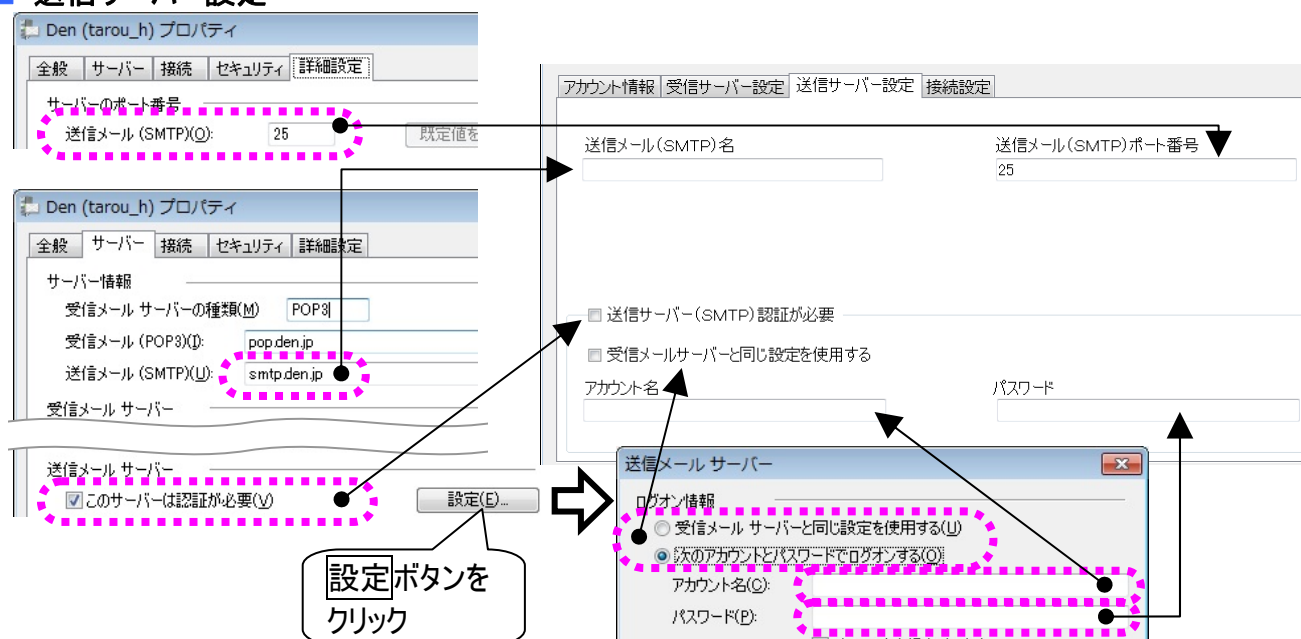
Windows Live メールプロパティ画面		メールアカウント設定	
タブ名称	項目名	タブ名称	項目名
サーバー	受信メール (POP3)	受信サーバー設定	受信メール (POP3) 名
	ユーザー名		ユーザー名
	パスワード		パスワード
詳細設定	受信メール (POP3)		受信メール (POP3) ポート番号

■ 受信サーバー設定 2



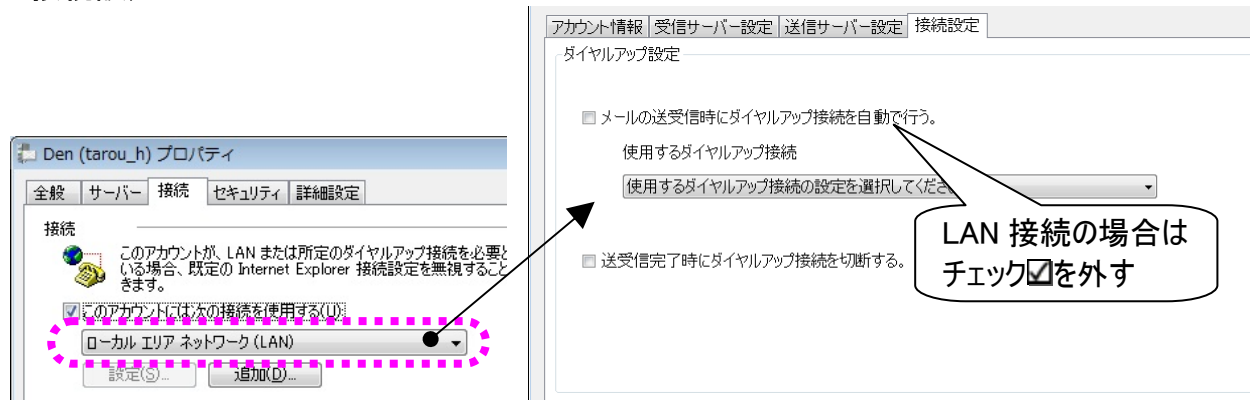
Windows Live メールプロパティ画面		メールアカウント設定	
詳細設定	サーバーにメッセージの コピーを置く	受信サーバー設定	サーバーにメッセージの コピーを置く
	サーバーから削除する		サーバーから削除する

■ 送信サーバー設定



Windows Live メールプロパティ画面		メールアカウント設定	
タブ／画面名称	項目名	タブ名称	項目名
詳細設定	送信メール (SMTP)	送信サーバー設定	送信メール (SMTP) ポート番号
	送信メール (SMTP) このサーバーは認証が 必要		送信メール (SMTP) 名 送信サーバー (SMTP) は認証が必要
サーバー	アカウント名		アカウント名
	パスワード		パスワード
	受信メールサーバーと 同じ設定を使用する		受信メールサーバーと 同じ設定を使用する

■ 接続設定



Windows Live メールプロパティ画面		メールアカウント設定	
タブ名称	項目名	タブ名称	項目名
接続	接続	接続設定	使用するダイヤルアップ接続

【LAN 接続の場合】

メールアカウント設定：[メールの送受信時にダイヤルアップ接続を自動で行う。] のチェック☑を外してください。

Windows Live メールプロパティ画面：[ローカルエリアネットワーク(LAN)]を選択してください。

【ダイヤルアップ接続(ブロードバンド接続も含む)の場合】

メールアカウント設定：[メールの送受信時にダイヤルアップ接続を自動で行う。] のチェック☑を入れて、[使用するダイヤルアップ接続] を選択してください。

Windows Live メールプロパティ画面：[ローカルエリアネットワーク(LAN)]以外を選択してください。

(メールアカウント設定と Windows Live メールプロパティの設定を同じにするには、同じ接続設定を選択してください)

	制限	LAN の設定、ダイヤルアップの設定には、別途、インターネット接続設定が必要です。ご契約のインターネット接続業者より受け取られた設定資料に基づいて、設定してください。不明点は、ご契約のインターネット接続業者にお問い合わせください。
	制限	ネットワーク接続機器(モデム・ルーター・ハブ等)をご使用になる場合は、それぞれの機器について設定が必要です。ネットワーク接続機器の不明点は、ご購入先にお問い合わせください。
	注意	Windows Live Mail2011 の場合 Windows Live メールプロパティ画面の「接続」タブがありません。接続設定の確認は、[スタート]→[コントロールパネル]を選択して、コントロールパネルを表示し、[ネットワークと共有センター]→[アダプター設定の変更]で開く画面で確認してください。

よくある質問

メールの送信ができない

- 「送信メール(SMTP)名」が半角で入力されていますか？
⇒伝の心のメール設定(送信サーバー設定)の「送信メール(SMTP)名」を確認してください。
(一度削除しての再入力をお願いします。)
- セキュリティ対策がされたプロバイダを利用している場合は、送信メール(SMTP)ポート番号の変更が必要です。
⇒プロバイダからの設定資料の通り入力されているか確認してください。
- 「SMTP 認証」「SSL 認証」が必要な場合もあります。
⇒伝の心のメール設定(送信サーバー設定)の「アカウント名」・「パスワード」が、半角でプロバイダからの設定資料の通り入力されているか確認してください。
(一度削除しての再入力をお願いします)
- 「Windows Live メール」で、同様の設定をして問題ないか確認してください。
⇒26 ページの「Windows Liveメールについて」を参照してください。

メールの受信ができない

- 「受信メール(POP3)名」が半角で入力されていますか？
⇒伝の心のメール設定(受信サーバー設定)の「受信メール(POP3)名」を確認してください。
(一度削除しての再入力をお願いします。)
- 「ユーザー名」、「パスワード」正しくが入力されていますか？
⇒伝の心のメール設定(受信サーバー設定)の「ユーザー名」、「パスワード」が半角でプロバイダからの設定資料の通り入力されているか確認してください。
(一度削除しての再入力をお願いします)
- 受信メール(POP3)ポート番号を確認してください。
⇒通常は「110」なので、プロバイダで特に指定が無い場合は、「110」に設定してください。
- メールアドレスが間違っているとメールが受信できません。
⇒「アカウント情報」の「電子メールアドレス」をプロバイダからの設定資料の通り入力されているか確認してください。(一度削除しての再入力をお願いします)
- 「Windows Live メール」で、同様の設定をして問題ないか確認してください。
⇒26 ページの「Windows Liveメールについて」を参照してください。

メールの送受信ができない

- まず、「ネットワークに接続できない」を確認してください。
- 次に、「メールの送信ができない」「メールの受信ができない」を確認してください。
- ウイルス対策ソフトで伝の心の許可設定を行いましたか？
⇒ウイルス対策ソフトをインストールした場合、そのままでは、伝の心を今まで通り使用することはできません。
伝の心に添付のウイルス対策ソフトをインストールした場合は、伝の心に添付の資料『「ウィルスバスター2XXX 90 日版」のご利用について』を参照して設定を行ってください。
- なんらかの原因で、モデムまたはパソコンに一時的な不具合が生じている場合があります。
⇒モデムとパソコンの電源をそれぞれOFFにし、しばらく経ってから電源を入れてみてください。
再起動することで復旧する場合があります。

急にメールが使えなくなった

- まず、「ネットワークに接続できない」を確認してください。
- 次に、「メールの送信ができない」「メールの受信ができない」を確認してください。
- 「メールの送受信ができない」も確認してください。
- プロバイダのセキュリティ設定が変更になっていませんか？
⇒プロバイダから新しく届いている設定資料がないか確認してください。
また、プロバイダから届いている設定資料の通り入力されているか確認してください。
(一度削除しての再入力をお願いします)

ネットワークに接続できない

- ネットワークケーブルが外れていませんか？
⇒ケーブルを確認し、必要ならば「伝の心」の電源を切って、もう一度電源を入れて下さい。
- ケーブルが断線していませんか？
⇒ケーブルを交換し、必要ならば「伝の心」の電源を切って、もう一度電源を入れて下さい。
- ネットワークの設定を間違えていませんか？
⇒ご使用のネットワーク環境(モデム・ルーター・ハブ等)を確認の上、正しいネットワークの設定にして、必要ならば「伝の心」の電源を切って、もう一度電源を入れて下さい。
各ネットワーク機器の設定につきましては、ご購入先までお問い合わせください。

受信メールが文字化けする

- 送信元の方のメールのエンコード形式を確認してください。

⇒伝の心が受け取れるメールのエンコード形式は、「Base64」になります。

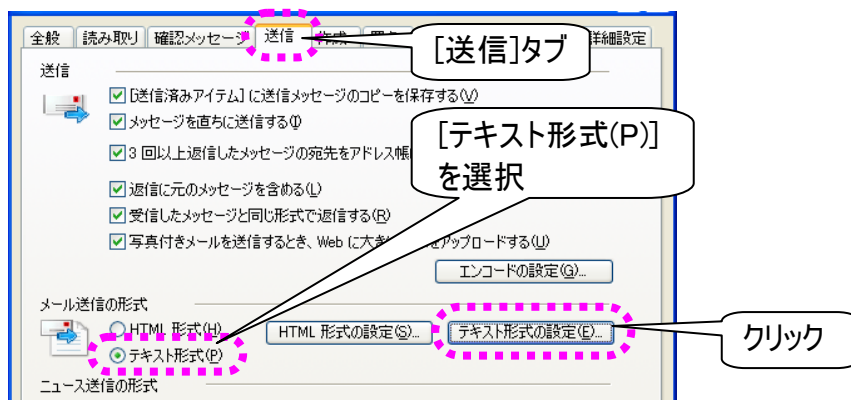
伝の心側では設定することはできません。

送信元の方にメーラーの設定を変更していただくことで、正常に受信することができます。

下記はWindows Live メールの設定例です。

＜Windows Live メールの場合＞

- ①Windows Liveメールを起動し、[ツール]より[オプション]を選択し、オプション画面を開きます。
- ②[送信]タブを選択し、「メールの送信の形式」で、[テキスト形式(P)]を選択します。



- ③「メールの送信の形式」の「テキスト形式の設定(E)...」をマウスクリックします。
- ④表示されたテキスト形式の設定画面の「メッセージ形式」で「MIME(M)」を選択します。



- ⑤「エンコード方法(E)」は、「なし」か「Base64」を選択します。
- ⑥OKをクリックして画面を閉じ、オプション画面もOKをクリックして閉じます。

携帯からの絵文字やデコメールが読めない

- 絵文字やデコメールは使用できません

⇒通常のPCでも見られないことや、携帯によっても見られないことがあるので、絵文字やデコメール等機種依存するものは、使用しないで送ってもらうようにしてください。

意思伝達装置 伝の心
メール・インターネット設定ガイド

第2版 2010年 12月

株式会社 日立ケーイーシステムズ

PC-DEN2AM-02

無断転載を禁止します
落丁・乱丁の場合はお取り替えいたします。